

---

# 狼さん

世夢

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

狼さん

### 【NZコード】

N1797D

### 【作者名】

世夢

### 【あらすじ】

思いつき小説。天然少女と遊び人の男の子の話

## プロローグ

「ああ～眠たいです」

一人、大あくびをしながら歩く少女

生まれつき茶色の長い髪を靡かせて  
大きなくりつとした瞳には、あくびのせいからずら涙がにじんでる

10人いれば、10人可愛い美少女だという程の優れた容姿、モテ  
ル並みの長い手足

…しかし、彼女は

「あつ～！太陽さんがいる～。おはよう～」  
「おはようございます。今日も光輝い  
ていますね～」

頭のネジが一つ足りなかつた

いい風にいえば、天然

しかし、簡単に言えば  
お馬鹿な可哀想な子

この話は、そんちよつと痛い女の子の恋話である

「てつてつ天気がいいなあ～ら～ら～ら～」

少女：こと、荒川・唯が楽しそうに訳の分からぬ自作の歌を口ずさみながら、春から入学してまだ一週間しか経っていない学校へと向かっていた

訳の分からぬ歌なのに、その歌声は綺麗で澄んでいて酷い歌の内容にも関わらず、その類い希なる容姿と伴つて見たもの魅了する

事実、さつき

すれ違つたサラリーマンも、歌を口ずさみながら通り過ぎた唯に呆然と立ち止まり  
奇怪な歌を歌いながら、遠くなつていく少女を見つめていたぐらいなのだから

「はあ～一人で、歩くのは寂しいものです」

さつきまで、歌を唄つていた唯はいきなり立ち止まり  
空を見上げて呟いた

唯の頭の中には、さつきと学校へ先に行つてしまつた男の顔が浮かんでいる事だらう

「明日は、必ず一緒に行くです

誰も彼も敬語を使って話す彼女の独り言はもつすでに独り言さえも敬語になつていた

そんな敬語を教えてくれたここには居ない男を思い浮かべて言い聞かせるように言つと  
再び足を上げて歩き…

「…」

出でうとしたら、後ろから走ってきた男にぶつかって転げてしまった

「だつ大丈夫?」

ぶつかってきた男は、慌てたよに唯の元へ駆け寄り手を差し伸べる

「はははい。地面さんが受け止めてくれたもので」

コンクリートの地面を地面さんなどとさん付けするのは、多分唯ぐらこのものだらう  
いや、この頭のネジが足りない唯だけだ

「ああ～つと、 うつ?」

男は、訳の分からぬ唯の言葉に戸惑いながら何となく差し伸べて  
いた手を引つ込めた

「はい…」

「ちよつと、待ちなさいよ…。」

唯が立ち上がるうとした途端

かなきり声を上げた女がこちらへ猛ダッシュで駆け寄りながら近づ

いてきた

かなきり声を聞いた途端、のほほんとした顔をしていた男はギヨツとなり少し、額からは汗が出ていた

「ちよつと、待つてよねーー一緒に学校へ行」  
と思つて家の前で待ち伏せていたのに何で裏口から家出てるのよーつて、今時家に裏口があるなんて卑怯じやない」

近寄つて来た女は、男の手首を絶対に離さないとばかりに握りしめ唯の存在を無視して男に言つた

「いっいやあー、『めん、『めん…』

女の迫力に男は、偽りの謝りを入れるとこつこり笑いながら、男の手首を掴んでいた女の手に優しく触れてギュッと手を握る

「ねえ、健気な真弓見てたら学校行きたくなくなつてきたんだけど?  
??:一緒に、いいとこ行こうか?」

女の耳元に甘く囁き、少し耳たぶをかじる

「／＼／＼もうう、朝から元気ねえー」

甘い男の声に氣をよくした女は、せつせつまでの怒りも忘れてしまつ  
(うつとおしくなつてきたし、もうこつを切るか…だけど、その  
前に一回だけ頂くとしよう)

そんな最低な男の考えも露知らず女は行く方向とは真逆の方向に背を向けて男と共に歩き出す

「んしょ、うん…いいとこに私もいきたかったですぅ。あつ…！…つて学校に行かないと行けませんわ～」

すっかり、男と追いかけてきた女に存在を忘れられてしまった唯は、そう呟いた後立ち上がり急いで学校へとむかって行つた

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1797d/>

---

狼さん

2010年10月20日19時15分発行